

# 水陵会だより

## Number 30

●発行人/米子市長砂町 鳥取県立米子南高等学校  
 (水陵会) 会長 門脇 一男  
 TEL 0859-33-1641・FAX 0859-33-1642  
 ●印刷所/東京印刷株式会社

### ウィズコロナ、アフターコロナ



水陵会会長  
門脇 一男

水陵会会員の皆さまにはご健勝の由、心からお喜び申し上げます。

輝かしく令和2年が幕を開け希望に満ちあふれたこの日本に、予想さえしなかった新型コロナウイルスの感染があつたと言間に広がりました。多くの学校が臨時休校に追い込まれ、本校の生徒も学業にクラブ活動にと多大なる影響を受けました。4月7日に緊急事態宣言が発出され、解除される5月25日までの間、水陵会会員の皆さまも自粛生活でステイホームを余儀なくされたことと思ひます。

何かと暗くなりがちな自粛生活ではありましたが、私は作家の井上ひさし氏が生前に繰り返して言った言葉・・・「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかしく、ふかしいことをおもしろく、おもしろいことをまじめに、まじめなことをゆかいに、そしてゆかいなこととはあくまでゆかいに・・・」これを念仏のように唱えながら、ポジティブに過ごしました。緊急事態解除宣言後も新

### 「当たり前」を見直す



学校長  
永野 智之

日常が変わった。今まで「当たり前」だと思つてきたことが、実はそうではないことに気付かされた。毎日、学校に、職場に通うこと。友人と向かい合い、おしゃべりしながら弁当を食べること。飲食店が昼でも夜でも開いていること。県総体・インターハイ・全国総文祭が毎年開催されること。そして、オリンピックがこの夏に東京で開催されること。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、学校でもかつて経験したことのない混乱が生じました。2月27日夕方の安倍首相の突然の全国一斉の休校要請を受け、本校では混乱の内に3月2日の卒業式の卒業生、保護者、教職員、一部の来賓のみでの実施と3月3日からの臨時休校を決めました。幸い鳥取県では感染者が確認されなかったこともあり、18日には学校を再開できました。4月に入り県内でも感染者が確認され緊張が続く中、4月16日に緊急事態宣言が全国に拡大され、4月27日から5月6日まで再び臨時休校となりました。学校再開後も分散登校や分散授業、時差登校など

を実施しながら、6月1日よりやつと通常の授業が行えるようになりましたが、全国を見れば、6月からようやく児童生徒の登校が可能となった学校も数多くありました。

この全国的な長期にわたる臨時休校の影響で、3月に実施予定であった全国高校選抜大会以降、この夏までに開催予定であったスポーツ・文化芸術の中国大会・全国大会が全て中止となりました。又、就職の採用選考、大学等の入試の日程にも影響が出ています。

今年の生徒、特に3年生の無念さ・不安は計り知れませぬ。しかし、不運ではあれど不幸ではありません。「当たり前」だと思つていた日常が当たり前ではないこと。その当たり前の日常は陰で支えている多くの人の存在があつてのことだと気付けたこと、今日できることは今日しておかなければ明日出来る保障はないということ、に気付けたことは人生において幸運だと思ひたい。

心身共に大きく成長しました。進路状況は、大学17名、短大20名、専門学校等51名など進学者が88名、就職者は県外13名を含め56名でした。例年と比べ県外就職者が多く、県全体の傾向と一致しています。また、就職者の54%が事務職で、近年で一番高い割合となつており、年々高まる傾向が続いています。会員の皆様には、各地域・職場で貢献したいと社会に巣立った後輩達を、水陵会の先輩として、社会人の先輩として、厳しく鍛え、また、暖かく見守り支えていただきますようお願いいたします。

東京オリンピック代表に決まっていた水泳飛び込み競技の三上紗也可さんは、幸いにも来年に延期された大会の代表の座を保障されました。また、ロンドン・リオデジャネイロと2大会連続でオリンピックに出場した川中香緒里さんが4月から本校アチエリー部の部活動指導員として後輩を指導してくれています。来年は、三上さんのオリンピックでの活躍と川中さんに指導された生徒の各種大会での活躍を皆さんとともに期待したいと思ひます。

新しい生活様式による「新しい日常」が求められる今、学校の存在意義を問い直し、アフターコロナを見据えた学校づくりを進めて参りますので、会員の皆様には忌憚のないご意見とともに、ご支援・ご協力をお願いいたします。

# 令和元年度卒業生の進路状況について

令和元年度卒業生の進路状況は、進学が88%、就職が56%でした。割合としては、進学が61%、就職が39%でした。

進学状況は、四年制大学が17名(進学者全体の19%)、短期大学が20名(同23%)、専門学校等が51名(同58%)でした。前年度より進学率は7ポイント上がり、大学が4ポイント、専門学校が3ポイント上昇、短大は横ばいでした。

国公立大学は鳥取環境大学に1名が合格しました。私立大学では、関西大学、近畿大学、京都産業大学、環太平洋大学、美作大学、安田女子大学など例年に比べ合格者が多くありました。

短期大学は、国公立短大では大月短期大学に合格しました。私立短大では、鳥取短期大学、大阪成蹊短期大学、華頂短期大学など多分野にわたって合格しました。昨年同様幼児教育学科への進学希望者が多くありました。

専門学校は看護師、理学療法士、作業療法士など医療系分野に進む生徒が増える傾向にあるのが近年の特徴であり、29%がこの分野に進学しました。その他にはビジネス、調理、製菓、美容など様々な分野に進みました。

進学した生徒は、早くからオープンキャンパスや学校説明会などに積極的に参加し、進学先についてよく研究している姿がうかがえました。多くの生徒が専門学校の特徴をいかし、資格取得や専門教科によ

る学校推薦型選抜、総合型選抜(旧AO入試)で受験します。夏休み期間中は、英語、数学、現代文などの対策講習を受講し、また小論文の個別指導を熱心に受ける等、入試に向けて着実に力をつけました。

就職状況は、県内就職43名、県外就職13名の合計56名の生徒が内定をいただきました。昨年度は県外就職希望者が多かったのが特徴的でした。職業分類別では、事務職54%、サービス23%、製造18%、販売4%でした。

主な就職先は、山陰合同銀行、中国労働金庫、米子信用金庫、山陰信販、日本郵便、鳥取西部農業協同組合、山陰アシックス工業、ゴール、鳥取ダイハツ販売の会社から内定をいただきました。前年度にはなかった特徴として、倉敷昭久行政書士事務所、鳥取中央有線放送、島根自動車学校等の専門性の高い職の内定をいただいたことであり、技術や専門的スキルを身に付けることのできる専門職をめざす生徒が出てきたことがあります。

昨年度の雇用環境は、ここ数年の企業の高い採用意欲に支えられ、就職希望生徒にとって有利な状況が続いたと考えられます。その結果、令和二年三月末時点の本校の就職状況は100%という結果を残し、職種でも前年に引き続き多くの事務職の採用をいただくことができました。今年度も四月より、定着指導として県内就職先を中心に卒業

生の様子を見てきましたが、多くの事業所でお褒めの言葉をいただいています。

その一方で今年度は新型コロナウイルスの影響で五月に予定していた進路講演会やガイダンスが相次いで中止や延期となりました。ようやく六月に入って三年生対象の進路ガイダンスが実施できました。七月の事業所説明会は中止になりましたが、別形式にて企業紹介ができました。生徒への進路保障については従来通りの実施は困難ですが、工夫し形式を変えることで対応しています。今年度より進路指導部は図書部と統合しキャリア形成部と名称変更をいたしました。生徒の進路保障はもちろんのこと、日常での生徒のキャリア形成をはかるべくフォローしていければと思います。今後とも同窓会の皆様には、米子南高校を温かく見守っていただきたいと思います。



2020.6.3 3年生進路LHRの様子

# 東京水陵会

第61回(令和元年)総会は去る11月10日(日)午前11時30分から霞が関の東海大学交友会館で開催いたしました。母校より新田教頭、本水陵会杉原名誉会長、関西水陵会本田副会長、在京の鳥取県東水陵会高橋副本部長、東京かしの会(境高)、東京米城会(米子東)、米工会(米子工業)からご出席頂き総勢27名の参加で開催いたしました。

開会挨拶の後、杉原名誉会長の米子の未来に期待のできる町創りの話、新田教頭からオリンピック代表に内定した水泳飛び込みの三上紗也可選手の夢のあるお話など母校の明るい近況を聞かせて頂きました。



催しとして第60回に続き落語会を開催し、お相撲世界の人情話の面白さ、可笑しさを堪能、出席者による米子弁を含めた近況報告、フルート演奏、日本舞踊もあり楽しい時間となりました。恒例となつている郷土の新米、寄贈品の争奪ジャンケン大会の後、校歌、応援歌を皆で合唱し来年の再開を約し大会を終えることができました。(東京水陵会会長 井田年厚)

# 関西水陵会

去る6月13日に大阪第ホテルで開催予定だった「関西水陵会の集い」は新型コロナウイルス感染症が拡大し、府県間の移動自粛が求められる中、役員による開催準備打ち合わせ等が出来ず、やむなく本年は中止することとなりました。関西水陵会60有余年の歴史の中で中止は初めての事です。本来なら中止に至った経緯を会員の皆様にお知らせすべきでしたが、多くの制約がありそれも叶いませんでした。なにとぞご理解いただきますようお願いいたします。コロナ禍が今後どのように推移するか見通せませんが、今のところ来年は開催する方向で、令和3年6月12日(土)同じ場所で開催してまいります。来年4月には皆様にご連絡する予定です。開催の際はこれまで同様ぜひとも出席いただきますようお願いいたします。コロナが終息し当たり前の日常が戻ることを願つてやみません。(関西水陵会会長 遠藤 稔)



# 令和2年度 水陵会総会について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度の総会は中止とします。

# 母 校 生 徒 の 活 躍

新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度は全国総合体育大会などの全国大会や中国大会が中止になりました。5月14日(木)、鳥取県の緊急事態宣言解除にともない感染症予防対策を徹底し、鳥取県内では一部の競技で代替試合が行われました。

## 運動部大会結果

(8月25日現在・順不同)

部	成 績 他
バレーボール	わかとり夢の特別大会～「夢・仲間・絆」そして「感謝」～令和2年度鳥取県高等学校総合体育大会(代替試合) 一試合目 米南 2-0 境総合 二試合目 米南 0-2 米東 
ソフトテニス	鳥取県高等学校総合体育大会(代替試合) 女子ダブルス 2回戦 池田萌・白石寧々 4-1 倉西 3回戦 池田萌・白石寧々 4-3 米東 4回戦 池田萌・白石寧々 2-4 米子松蔭 《ベスト16》 
卓球	令和2年度西部地区卓球選手権大会 女子シングルス 第2位 松谷叶女 
バドミントン	令和2年度鳥取県高等学校総合体育大会(代替試合) 男子団体 2回戦 米南 0-5 鳥取敬愛 女子団体A 2回戦 米南 0-5 八頭 女子団体B 2回戦 米南 0-5 倉総産A 
ソフトボール	鳥取県高等学校総合体育大会(代替大会) 1回戦 米南 0-15 松蔭 
ボート	令和2年度鳥取県高等学校選手権漕漕大会 女子舵付きクオドルブル 優勝 川上美玖 梶原さつき 金山実伽子 浜崎理花 長谷川このみ 女子シングルスカル 第3位 深田紗矢奈 男子シングルスカル 第4位 森田蒼史 
陸上	第74回 鳥取県陸上選手権大会 女子三段跳び 第3位 北窓玲奈 令和2年度鳥取県高等学校総合体育大会(代替試合)(陸上競技選手権大会) 女子400mハードル 第4位 宮平亜美 女子走り幅跳び 第4位 北窓玲奈 女子やり投げ 第5位 清水菜々 女子三段跳び 第5位 北窓玲奈 女子4×100mR 第6位 清水菜々・宮平亜美・北窓玲奈・長谷川千幸 
弓道	第63回鳥取県高等学校弓道大会 女子個人戦 第1位 渡邊有紀 第4位 多久和亜美 女子団体戦 第4位 女子団体戦最高の中数賞 渡邊有紀(20射19中、'19-'20 2年連続) 
水泳同好会	第55回鳥取県高等学校総合体育大会(代替大会) 女子200m背泳ぎ 第2位 中原京花 女子100m背泳ぎ 第2位 中原京花 女子100m平泳ぎ 第2位 長岡未菜 男子200m自由形 第5位 林田直也 

## 文化部大会結果

部	成 績 他
かるた	第40回近畿高等学校総合文化祭奈良大会小倉百人一首かるた部門出場者選考会 個人第1位 小柴旭 近畿総文祭鳥取県代表選出 小柴旭 永塚祭 
調理	第10回全国こどものための愛情弁当コンテスト 優秀賞 大川真侑 優良賞 山根詩葉 
放送	第44回全国高等学校総合文化祭(2020こち総文)WEB SOUBUN 放送部門「アナウンス部門」出場 松本真子
読書コンクール	「今こそできる!じっくり読書キャンペーン」読書感想文・絵がみコンクール 高等学校部門 佳作 吉持那悠
簿記	第11回高等学校簿記対抗西日本エリア高校内受験大会 簿記3級の部B 団体の部 準優勝 小谷美優 石原大空 松本彩花 簿記3級の部B 個人の部 優勝 松本彩花 令和2年度 鳥取県高等学校 簿記競技大会 団体の部 2位 小谷美優 石原大空 松本彩花 
ワープロ	令和2年度 鳥取県高等学校 ワープロ競技大会 団体の部 3位 坂田愛夢 雑賀優奈 佐竹もも
情報処理	令和2年度 鳥取県高等学校 情報処理競技大会 団体の部 2位 栗村美咲 佐々木鈴菜 船登未来 吉田眸佐子 大野彩音 影山大貴 個人の部 優勝 吉田眸佐子
商業クラブ	令和2年度 鳥取県高等学校 珠算・電卓競技大会 珠算競技の部 団体の部 3位 松本彩花 福住茉也 山根佳奈 個人の部 3位 松本彩花

令和元(平成31)年度 一般会計収支決算書

自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日  
鳥取県立米子南高等学校 水陵会

【収入の部】

項目	予算	決算	増減	備考
前年度繰越金	1,664,962	1,664,962	0	
入会金	1,336,500	1,336,500	0	¥9,900×135名
会費	600,000	465,000	▲ 135,000	¥5,000×93名
協力金収入	350,000	225,000	▲ 125,000	
雑収入	15	8,660	8,645	いのみっちゃん売上による収入、預金利息
総会会合費繰入	200,000	258,013	58,013	特別会計より
特別繰入	0	0	0	
合計	4,151,477	3,958,135	▲ 193,342	

【支出の部】

項目	予算	決算	増減	備考
総会会合費	1,000,000	771,373	▲ 228,627	総会会場使用料、総会チケット印刷代等
支部総会会費	150,000	117,860	▲ 32,140	支部総会会費、お土産代
通信費	60,000	93,002	33,002	葉書き、往復葉書き、切手等
印刷事務費	200,000	199,868	▲ 132	水陵会だより印刷代、ホームページサーバー料等
交通旅費	300,000	195,020	▲ 104,980	支部総会旅費等
協力金振込手数料	14,000	11,955	▲ 2,045	
慶弔費	60,000	38,144	▲ 21,856	昭和35年卒同期生会、香典代等
消耗品費	1,000	0	▲ 1,000	
雑費	250,000	5,356	▲ 244,644	振込手数料
支部助成金	200,000	200,000	0	東京・関西水陵会
予備費	1,916,477	0	▲ 1,916,477	
次年度繰越	0	2,325,557	2,325,557	
合計	4,151,477	3,958,135	▲ 193,342	

平成31年度特別会計収支決算書

自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日  
鳥取県立米子南高等学校 水陵会

【収入の部】

項目	決算	備考
前年度繰越	240,905	
名簿販売	14,500	
雑収入	16,002	預金利息
合計	271,407	

【支出の部】

項目	決算	備考
会議会合費	0	
総会会合費繰出	258,013	
通信費	370	
次年度繰越	13,024	
合計	271,407	

事務局からのお知らせ

近年、同級生や学校事務室、教員や同窓会の名前を騙って、会員の皆様の住所や電話番号などの連絡先や勤務先などを尋ねる電話がある、あるいは「同窓会の紹介を受けた」といって投資や資格講座などのセールスの電話があった、などの問い合わせをいただいています。

また、同窓会事務局の方にも、卒業生と偽って「同窓会名簿を購入したい」という問い合わせをしてくる悪質業者からの電話もあります。

同窓会では、今回も郵便物による調査を行い、数回郵送しても連絡がつかない場合のみに、電話で確認させていただくことがありますが、基本的に電話で個人情報に関することをお尋ねすることはありません。また、郵便物の返信先も必ず、米子市長砂町216 米子南高等学校となっています。さらに学校事務室や進路指導部が、住所などの調査をすることもございません。

同窓会名簿につきましても、慎重に身元確認をとらせていただき卒業生と確認できなければ販売しないように注意いたしております。

このような悪質業者により、会員の皆様にはご迷惑、不愉快な思いをおかけしていることと思っておりますが、すぐに回答してしまうことの無いように、また不審な電話があった場合は、相手方を再度ご確認いただきますようお願いいたします。

同期生会を開催されるときは

事務局 (0859-33-1641) にご一報いただければ、清酒2本贈呈いたします。

また、必要であれば、宛名シールを提供いたします。尚、準備の都合上、一週間ほど余裕をいただければと存じます。さらに、大変申し訳ございませんが、1学年基本料金4,500円他のご負担をお願いしておりますので、よろしくようお願い申し上げます。

各期のご盛会をお祈りいたします。

令和2年度役員

名誉会長	杉原 弘一郎(昭36南商)	前会長
顧問	門脇 一男(昭50南商)	学校長
	澤田 智之	前学校長
	吉岡 裕成	元学校長
	友松 文嗣	元学校長
	谷野 史郎	元学校長
副会長	尾澤 三夫(昭38南商)	
	竹本 順子(昭49南商)	
	松本 二三子(昭60南処)	
監事	松本 正福(昭43境商)	
	遠藤 聖(昭44南化)	
	矢倉 貴志(平3南処)	
常任理事	岩崎 学(昭34南商)	
	堀田 裕一(昭42南商)	
	大谷 正明(昭42南商)	
	富本 信一(昭44南商)	
	仲田 司朗(昭46南商)	
	井原 栄(昭50南商)	
	桶村 清子(昭59南処)	
	長谷川 満(平9南シ)	
	渡邊 冬樹(平10南経)	
	清水 也(平15南シ)	
東京水陵会	井田 年厚(昭40南商)	
会務局長	谷 幸代(昭45南商)	
関西水陵会	遠藤 稔(昭35南商)	
会務局長	内藤 幸子(昭33南商)	